

## NO. 2 O M O K U J I

目次		002
執筆者@短信	執筆者全員	003-010
知的障害者の労働現場	千葉 晃央	011-013
臨床社会学の方法	中村 正	014-026
ケアマネだからできること	木村 晃子	027-031
街場の就活論	団 遊	032-033
カウンセリングのお作法	中島 弘美	034-039
コミュニティを探して	藤 信子	040-041
蠅螂の斧 part 2 番外編	団 士郎	042-050
学校臨床の新展開	浦田 雅夫	051-053
学びの森の住人たち	北村 真也	054-056
幼稚園の現場から	鶴谷 主一	057-058
福祉系対人援助職養成の現場から	西川 友理	059-068
先人の知恵から	河岸 由里子	069-073
生殖医療と家族援助	荒木 晃子	074-077
日本のジェノグラム	早樫 一男	078-080
きもちは言葉をさがしている	水野 スウ	081-090
お寺の社会性 ～生臭坊主のつぶやき～	竹中 尚文	091-094
これからの男性援助を考える	坊 隆史	095-098
男は痛い！「あぜ道のダンディ」	國友 万裕	099-106
援助職のリカバリー	袴田 洋子	107-109
周旋家日記	乾 明紀	110-112
トランスジェンダーをいきる	牛若 孝治	113-116
役場の対人援助論	岡崎 正明	117-120
新版K式発達検査をめぐる	大谷 多加志	121-123
十代の母という生き方	大川 聡子	124-128
電腦援助	浅田 英輔	129-136
講演会 & ライブな日々	古川 秀明	137-139
養育里親～もうひとつの家族～	坂口 伊都	140-145
周辺からの記憶	村本 邦子	146-151
病児保育の過去・現在	大石仁美	152-156
ラホヤ通信	高垣 愉佳	157-161
ハチドリの器	見野大介	162
知的発達障害の家族の日々	大谷多加志	163-165
<b>新連載 対人支援点描</b>	小林 茂	166-168
編集後記	編集長&編集員	169-170